【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成17年7月28日(2005.7.28)

【公開番号】特開2004-364119(P2004-364119A)
【公開日】平成16年12月24日(2004.12.24)
【年通号数】公開・登録公報2004-050
【出願番号】特願2003-162266(P2003-162266)
【国際特許分類第７版】
　Ｈ０４Ｎ　5/91
　Ｈ０４Ｎ　5/225
　Ｈ０４Ｎ　5/92
【ＦＩ】
　Ｈ０４Ｎ　5/91　　Ｎ
　Ｈ０４Ｎ　5/225　　Ｆ
　Ｈ０４Ｎ　5/92　　Ｈ

【手続補正書】
【提出日】平成16年12月10日(2004.12.10)
【手続補正１】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】発明の名称
【補正方法】変更
【補正の内容】
【発明の名称】データ編集システム、データ編集方法、データ処理装置、サーバ装置、プログラム、記録媒体
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
　符号化された素材データから、該符号化された素材データに付加されていた付加情報を抽出し、また上記符号化された素材データを復号するとともに該復号した復号データに上記抽出した付加情報に含まれるユニーク情報を付加する復号手段と、
　上記復号処理手段で抽出された上記ユニーク情報に、所定のパラメータ情報を対応させてデータベースに格納するデータベース手段と、
　上記ユニーク情報が付加された復号データを入力し、上記復号データに対して編集処理を行うとともに、該編集処理に利用する情報として、上記データベース手段から、上記ユニーク情報に対応するパラメータ情報を取得する編集手段と、
　を備えたことを特徴とするデータ編集システム。
【請求項２】
　上記編集手段で編集された、上記ユニーク情報が付加された復号データに対して符号化処理を行うとともに、該符号化処理に利用する情報として、上記データベース手段から上記ユニーク情報に対応するパラメータ情報を取得する符号化手段を、さらに備えたことを特徴とする請求項１に記載のデータ編集システム。
【請求項３】
　上記ユニーク情報に対応されて上記データベースに格納されるパラメータ情報とは、上記復号手段で抽出された付加情報として含まれている符号化パラメータであることを特徴

とする請求項１に記載のデータ編集システム。
【請求項４】
上記ユニーク情報に対応されて上記データベースに格納されるパラメータ情報とは、上記復号手段での復号処理で用いられた復号パラメータであることを特徴とする請求項１に記載のデータ編集システム。
【請求項５】
上記ユニーク情報に対応されて上記データベースに格納されるパラメータ情報とは、上記編集手段での編集処理で用いられた編集パラメータであることを特徴とする請求項１に記載のデータ編集システム。
【請求項６】
符号化された素材データから、該符号化された素材データに付加されていた付加情報を抽出し、また上記符号化された素材データを復号するとともに該復号した復号データに上記抽出した付加情報に含まれるユニーク情報を付加する復号ステップと、
上記復号ステップで抽出された上記ユニーク情報に、所定のパラメータ情報を対応させてデータベースに格納するデータベース格納ステップと、
上記ユニーク情報が付加された復号データを入力し、上記復号データに対して編集処理を行うとともに、該編集処理に利用する情報として、上記データベースから、上記ユニーク情報に対応するパラメータ情報を取得する編集ステップと、
を有することを特徴とするデータ編集方法。
【請求項７】
上記編集ステップで編集された、上記ユニーク情報が付加された復号データに対して符号化処理を行うとともに、該符号化処理に利用する情報として、上記データベースから上記ユニーク情報に対応するパラメータ情報を取得する符号化ステップを、さらに備えたことを特徴とする請求項６に記載のデータ編集方法。
【請求項８】
上記ユニーク情報に対応されて上記データベースに格納されるパラメータ情報とは、上記復号ステップで抽出された付加情報として含まれている符号化パラメータであることを特徴とする請求項６に記載のデータ編集方法。
【請求項９】
上記ユニーク情報に対応されて上記データベースに格納されるパラメータ情報とは、上記復号ステップでの復号処理で用いられた復号パラメータであることを特徴とする請求項６に記載のデータ編集方法。
【請求項１０】
上記ユニーク情報に対応されて上記データベースに格納されるパラメータ情報とは、上記編集ステップでの編集処理で用いられた編集パラメータであることを特徴とする請求項６に記載のデータ編集方法。
【請求項１１】
符号化された素材データから、該符号化された素材データに付加されていた付加情報を抽出する抽出手段と、
上記符号化された素材データを復号する符号化データ復号手段と、
上記符号化データ復号手段で復号した復号データに、上記抽出手段で抽出した付加情報に含まれるユニーク情報を付加して出力する復号データ出力手段と、
上記ユニーク情報とともに、上記抽出手段で抽出した付加情報に含まれるパラメータ情報又は上記符号化データ復号手段での復号処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力手段と、
を備えたことを特徴とするデータ処理装置。
【請求項１２】
ユニーク情報が付加された復号データについて編集処理を行う復号データ編集手段と、
上記復号データ編集手段での編集処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力手段と、

上記ユニーク情報出力手段によるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ編集手段に供給するパラメータ入力手段と、
を備えたことを特徴とするデータ処理装置。
【請求項１３】
上記ユニーク情報とともに、上記復号データ編集手段での編集処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力手段を、さらに備えたことを特徴とする請求項１２に記載のデータ処理装置。
【請求項１４】
ユニーク情報が付加された復号データについて符号化処理を行う復号データ符号化手段と、
上記復号データ符号化手段での符号化処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力手段と、
上記ユニーク情報出力手段によるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ符号化手段に供給するパラメータ入力手段と、
を備えたことを特徴とするデータ処理装置。
【請求項１５】
データベース手段と、
外部装置から供給されたユニーク情報とパラメータ情報とを対応させて上記データベース手段に登録する登録処理手段と、
外部装置から供給されたユニーク情報に基づいて上記データベース手段の検索を行う検索手段と、
上記検索手段によるユニーク情報に基づいて検索によって得られたパラメータ情報を外部装置に出力するパラメータ出力手段と、
を備えたことを特徴とするサーバ装置。
【請求項１６】
符号化された素材データから、該符号化された素材データに付加されていた付加情報を抽出する抽出ステップと、
上記符号化された素材データを復号する符号化データ復号ステップと、
上記符号化データ復号ステップで復号した復号データに、上記抽出ステップで抽出した付加情報に含まれるユニーク情報を付加して出力する復号データ出力ステップと、
上記ユニーク情報とともに、上記抽出ステップで抽出した付加情報に含まれるパラメータ情報又は上記符号化データ復号ステップでの復号処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力ステップと、
を情報処理装置に実行させることを特徴とするプログラム。
【請求項１７】
ユニーク情報が付加された復号データについて編集処理を行う復号データ編集ステップと、
上記復号データ編集ステップでの編集処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力ステップと、
上記ユニーク情報出力ステップによるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ編集ステップでの編集処理に供するパラメータ入力ステップと、
を情報処理装置に実行させることを特徴とするプログラム。
【請求項１８】
上記ユニーク情報とともに、上記復号データ編集ステップでの編集処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力ステップを、さらに実行させることを特徴とする請求項１７に記載のプログラム。
【請求項１９】
ユニーク情報が付加された復号データについて符号化処理を行う復号データ符号化ステップと、

上記復号データ符号化ステップでの符号化処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力ステップと、
上記ユニーク情報出力ステップによるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ符号化ステップでの符号化処理に供するパラメータ入力ステップと、
を情報処理装置に実行させることを特徴とするプログラム。
【請求項２０】
符号化された素材データから、該符号化された素材データに付加されていた付加情報を抽出する抽出ステップと、
上記符号化された素材データを復号する符号化データ復号ステップと、
上記符号化データ復号ステップで復号した復号データに、上記抽出ステップで抽出した付加情報に含まれるユニーク情報を付加して出力する復号データ出力ステップと、
上記ユニーク情報とともに、上記抽出ステップで抽出した付加情報に含まれるパラメータ情報又は上記符号化データ復号ステップでの復号処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力ステップと、
を情報処理装置に実行させるプログラムを記録した記録媒体。
【請求項２１】
ユニーク情報が付加された復号データについて編集処理を行う復号データ編集ステップと、
上記復号データ編集ステップでの編集処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力ステップと、
上記ユニーク情報出力ステップによるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ編集ステップでの編集処理に供するパラメータ入力ステップと、
を情報処理装置に実行させるプログラムを記録した記録媒体。
【請求項２２】
上記ユニーク情報とともに、上記復号データ編集ステップでの編集処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力ステップを、さらに実行させるプログラムを記録した請求項２１に記載の記録媒体。
【請求項２３】
ユニーク情報が付加された復号データについて符号化処理を行う復号データ符号化ステップと、
上記復号データ符号化ステップでの符号化処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力ステップと、
上記ユニーク情報出力ステップによるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ符号化ステップでの符号化処理に供するパラメータ入力ステップと、
を情報処理装置に実行させるプログラムを記録した記録媒体。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００１】
【発明の属する技術分野】
本発明は、例えばビデオカメラ等で撮像された映像信号（映像素材データ）等に対して編集を行うデータ編集システム、データ編集方法に関し、またデータ編集システムを構成するための各種処理を行うデータ処理装置、サーバ装置に関するものである。さらにデータ処理装置を実現するプログラム、およびプログラムを記録した記録媒体に関する。
【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１３】
本発明のデータ処理装置は、符号化された素材データから、該符号化された素材データに付加されていた付加情報を抽出する抽出手段と、上記符号化された素材データを復号する符号化データ復号手段と、上記符号化データ復号手段で復号した復号データに、上記抽出手段で抽出した付加情報に含まれるユニーク情報を付加して出力する復号データ出力手段と、上記ユニーク情報とともに、上記抽出手段で抽出した付加情報に含まれるパラメータ情報又は上記符号化データ復号手段での復号処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力手段とを備える。
また本発明のプログラムは、符号化された素材データから、該符号化された素材データに付加されていた付加情報を抽出する抽出ステップと、上記符号化された素材データを復号する符号化データ復号ステップと、上記符号化データ復号ステップで復号した復号データに、上記抽出ステップで抽出した付加情報に含まれるユニーク情報を付加して出力する復号データ出力ステップと、上記ユニーク情報とともに、上記抽出ステップで抽出した付加情報に含まれるパラメータ情報又は上記符号化データ復号ステップでの復号処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力ステップと、を情報処理装置に実行させる。
さらに本発明の記録媒体は、このようなプログラムを記録する。
このようなデータ処理装置、プログラム、記録媒体によれば、上記データ編集システムにおける復号手段としての構成が実現される。また、このデータ処理装置によって、上記データ編集方法における復号ステップの動作が実行される。
【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１４】
本発明のデータ処理装置は、ユニーク情報が付加された復号データについて編集処理を行う復号データ編集手段と、上記復号データ編集手段での編集処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力手段と、上記ユニーク情報出力手段によるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ編集手段に供給するパラメータ入力手段とを備える。
また、上記ユニーク情報とともに、上記復号データ編集手段での編集処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力手段を、さらに備える。
また本発明のプログラムは、ユニーク情報が付加された復号データについて編集処理を行う復号データ編集ステップと、上記復号データ編集ステップでの編集処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力ステップと、上記ユニーク情報出力ステップによるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ編集ステップでの編集処理に供するパラメータ入力ステップと、を情報処理装置に実行させる。さらに、上記ユニーク情報とともに、上記復号データ編集ステップでの編集処理のパラメータ情報を外部サーバに出力するパラメータ出力ステップを実行させる。
さらに本発明の記録媒体は、このようなプログラムを記録する。
このようなデータ処理装置、プログラム、記録媒体によれば、上記データ編集システムにおける編集手段としての構成が実現される。また、このデータ処理装置によって、上記データ編集方法における編集ステップの動作が実行される。

【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１５】
本発明のデータ処理装置は、ユニーク情報が付加された復号データについて符号化処理を行う復号データ符号化手段と、上記復号データ符号化手段での符号化処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力手段と、上記ユニーク情報出力手段によるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ符号化手段に供給するパラメータ入力手段とを備える。
また本発明のプログラムは、ユニーク情報が付加された復号データについて符号化処理を行う復号データ符号化ステップと、上記復号データ符号化ステップでの符号化処理に利用するパラメータ情報の取得のために上記ユニーク情報を外部サーバに出力するユニーク情報出力ステップと、上記ユニーク情報出力ステップによるユニーク情報の出力に対応して、上記外部サーバからパラメータ情報を入力し、上記復号データ符号化ステップでの符号化処理に供するパラメータ入力ステップとを情報処理装置に実行させる。
さらに本発明の記録媒体は、このようなプログラムを記録する。
このようなデータ処理装置、プログラム、記録媒体によれば、上記データ編集システムにおける符号化手段としての構成が実現される。また、このデータ処理装置によって、上記データ編集方法における符号化ステップの動作が実行される。
【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０１０９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０１０９】
【発明の効果】
以上の説明から理解されるように本発明では、符号化パラメータ、復号パラメータ、編集パラメータ等のパラメータ情報が、ユニーク情報（ＵＭＩＤ）と対応されてデータベースに格納される。また編集のために復号処理（圧縮に対するデコード）された素材データ（ベースバンド信号）に対しては、ユニーク情報が付加されて伝送される。
従って、素材データに対する編集や再符号化などの際には、ユニーク情報をキーとしてデータベースから過去の処理に関するパラメータ情報を得ることができる。これによって劣化の少ない編集や再符号化処理が可能となる。例えば編集過程で画質劣化のない映像を得ることができる。
しかも、伝送されるデータとしては、復号された素材データにパラメータ情報を含めることを必要とせず、ユニーク情報のみを付加しておけばよいため、伝送負荷は軽いものとなるという効果がある。
さらに、過去の処理に関するパラメータ情報が、素材データを特定するユニーク情報をキーとしてデータベース化されることで、素材データを扱う各種機器において過去のパラメータ情報を汎用的にかつ発展的に使用できるという利点もある。